

花園大学

学生のおすすめ図書

v.3.0 2016 MARCH 新入生歓迎号

図書館司書資格課程を学ぶ本好きの学生たちが、HUMIC所蔵の本の中から選んだ、皆さんにぜひ読んで欲しい本のリストです。推薦コメントと一緒に図書館1階の「おすすめ図書コーナー」に配置してあります。貸出することもできます。貸出期間は1週間、貸出延長はできません。

花園大学情報センター(図書館)



城から見た信長

千田嘉博 [ほか] 著

ナカニシヤ出版

2015

文学部

日本史学科 1回生

<請求記号>

210.48/Se 58

全4章にわたって、それぞれちがう感じで信長と城の関係を解説しています。私は特に第4章の江戸時代の織田氏がおもしろくて、ついでに陣屋についても初めて、江戸時代において城にかわるものとして知りました。



写真と地図で歩く戦国武将の城跡

新人物往来社編

新人物往来社

2009

文学部

日本史学科 1回生

<請求記号>

281.04/Sh 63

有名な人からマイナーな人まで大名にゆかりの城跡について解説しています。森蘭丸にもゆかりの城があることを初めて知りました。



戦争と図書館

清水正三編
白石書店 1977

文学部 日本史学科 1回生

<請求記号>
010.21/Sh 49

戦前の日本の図書館の様子がよく分かり、滝川事件や当時の新聞記事などが載っているので興味のある人は是非読んでください！



職業としての小説家

村上春樹著
スイッチ・パブリッシング 2015

文学部 日本史学科 1回生

<請求記号>
914.6/Mu 43

村上春樹氏の小説家としての矜持や信念が書かれていて、中々おもしろいです。小説家を志している人や興味のある人は是非読んでください。



のぼうの城 上, 下

和田竜著
小学館 2010

文学部 日本史学科 1回生

<請求記号>
小学館文庫/わ-10-1~2

2012年に映画化された小説。豊臣秀吉の小田原征伐の時の話。舞台は埼玉県にある北条氏の支城である忍城(おしじょう)。”将”としての器はないが、”人望”はある成田長親と天下統一を目指す豊臣方との攻防を描いた一冊。



池田屋事件の研究

中村武生著
講談社 2011

文学部 日本史学科 1回生

<請求記号>
講談社現代新書/2131

元治元年(1864)六月五日に起こった池田屋事件についての本。今まであまり研究されてこなかった「古高俊太郎」という人物の話から始まる全五章から成り立っています。池田屋事件と聞けば新撰組がでてくる人もいると思うが、長州藩の目線から書かれた読みごたえのある一冊です。



ラヴクラフト全集 1

H.P.ラヴクラフト著

東京創元社

1974

文学部

日本史学科 2回生

<請求記号>
創元推理文庫
/F/ラ-1-1

この小説は狭小な人間が、人知を超えた宇宙的存在の起こす恐怖によって、狂気に飲み込まれたり、凄惨な最期を迎える怪奇小説である。普遍的な怪奇小説に飽きているなら是非とも呼んでほしい。



土俵の真実：杉山邦博の伝えた大相撲半世紀

杉山邦博, 小林照幸著

文藝春秋

2008

文学部

日本史学科 3回生

<請求記号>
788.1/Su 49

テレビや新聞などで目にする大相撲。力士に求められる品格とは何か、土俵をとりまく時代背景、親方と弟子の関係、実況と解説の立場等について、詳しく書かれている。



ラヴクラフト全集 2

H.P.ラヴクラフト著

東京創元社

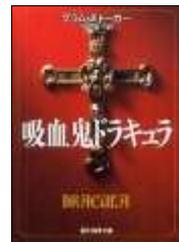
1976

文学部

文化遺産学科 3回生

<請求記号>
創元推理文庫
/F/ラ-1-2

クトゥルフ神話の出発点として名高い作品が収録されており、ファンなら一度は読みたい作品が多数収録されている。



吸血鬼ドラキュラ

ブラム・ストーカー著

東京創元社

1971

文学部

文化遺産学科 3回生

<請求記号>
創元推理文庫
/F/ス-1-1

吸血鬼小説最高の傑作として名高い作品であり、いつ読んでもおもしろい。



第2図書係補佐

又吉直樹 [著]

幻冬舎

2011

文学部

日本文学科 1回生

<請求記号>
幻冬舎よしもと
文庫/Y-17-1

お笑いタレントでありながら、芥川賞を受賞したピース又吉さんの大好きな文学作品にたいする思いのつまった本です。淡々とした語り文にとっても魅力を感じる本です。読書好きな人・なにを読もうかと考えている人におすすめしたい1冊です。



色のない虹：対訳エミリー・ディキンソン詩集

Emily Dickinson著 野田寿編訳

ふみくら書房

1996

文学部

日本文学科 2回生

<請求記号>
931/D 72

表現と内容がおもしろいです。いろんなことを考えることができる本。



トッカン：特別国税徴収官

高殿円著

早川書房

2012

社会福祉学部

臨床心理学科 3回生

<請求記号>
ハヤカワ文庫
/JA-1068

前にドラマ化されていたのを観て面白かったので本を読みました。話は税金滞納者を取りたてる新米徴収官と厳しい上司の話です。タイトルは堅苦しいけど、一気に読んでしまいうくらい面白かったです。



観ずに死ねるか！：傑作ドキュメンタリー88

鉄人社

2013

社会福祉学部

臨床心理学科 3回生

<請求記号>
778.7/Mi 96

映画監督、俳優、ミュージシャンなど、様々な人が個人的な思い入れを交えてドキュメンタリー映画を紹介していく本です。マイナーな映画が多く、DVD化されていない作品もあるけど読み物としても、面白いです。